



**和歌山県内議会トップ10公開 1位は橋本市議会**  
**2位以下は全国トップ300に入らず**  
「議会改革度調査2017」ランキング 早大マニフェスト研調べ

地方から政治を変える取り組みを行う早稲田大学マニフェスト研究所は6月14日、2017年度「議会改革度調査」の和歌山県内ランキング上位を公開しました。

1位は橋本市で、前年より順位を上げ全国110位となりました。2位に海南市、3位に和歌山県が続きましたが、2位以下は全国トップ300に届きませんでした。

▽詳細は以下のURLからご覧ください

<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>



▼和歌山県内の議会ランキングTOP10

※総合順位の300位以下、前年未回答は「-」と表記。 ※和歌山県内は16議会が回答（回答率52%）

順位	議会名	総合順位	前年比
1	橋本市議会	110	+46
2	海南市議会	-	-
3	和歌山県議会	-	-
4	かつらぎ町議会	-	-
5	和歌山市議会	-	-
6	紀の川市議会	-	-
7	新宮市議会	-	-
8	田辺市議会	-	-
9	有田市議会	-	-
10	那智勝浦町議会	-	-

■TOP3議会、注目議会の特徴

- ・1位【橋本市議会】手話言語条例を議員提案で制定した。資料の電子化、クラウド活用も進めている。新規図書や新刊雑誌を紹介するコーナーを設置。こども議会では学習会を開催した。
- ・2位【海南市議会】自由討議、一問一答、反問権を導入している。議会基本条例を定めている。政務活動費の収支報告書をネット公開している。
- ・3位【和歌山県議会】手話言語条例を議員提案で制定した。出前授業、意見交換会を開催している。政務活動費は収支報告書をネット公開している。
- ・4位【かつらぎ町議会】災害などの緊急を要する場合迅速に審議を図るため、通年議会を導入。議会基本条例を制定し、住民による議会モニター制度（公募と団体推薦）も導入している。

▼議会改革度調査2017について

【調査概要】 2018年2月下旬にメールや郵送で調査依頼を全地方議会に送付し1,318議会が回答。（回答率74%）。2010年度から今回で8回目の調査となる。

≫詳細：<http://www.maniken.jp/gikai/2017gaiyo.pdf>

◇ 今後、「議会改革度調査2017」の新たな情報は早大マニ研HPで公開します。

<お問合せ先> 早稲田大学マニフェスト研究所 事務局：担当 永尾、青木  
TEL：03-6214-1315 E-MAIL：mani@maniken.jp HP：<http://www.waseda-manifesto.jp/gikaikaikaku>